



50000-XMD-K1S0 N-BOX SPORTS SUSPENSION

取付・取扱説明書

この度は、無限製品をお買い上げ頂きありがとうございます。

以下の注意点を正しくご理解の上、お取り付け下さいますようお願い申し上げます。

取り付け後は、本書を必ずお客様にお渡し下さい。

1. サスペンションの装着は、ホンダディーラーもしくは専門の整備工場等（認証工場）で行ってください。

※サスペンションの取り外しに際してブレーキ関係の部品を外す場合、分解整備の対象となるため、認証工場にて交換作業をしてください。

※本書の作業内容は、自動車整備士及び整備についてある程度の知識を持った方を対象としています。経験のない方のみでの組み付け作業は、ケガや事故または走行中の車両トラブル等をまねく恐れがあり、大変危険ですので、絶対に行わないでください。

2. 本製品の装着により車高が下がりますので（約20mm）、縁石や駐車場の車両止めおよび段差や凹凸路面の通過時は、接地しないよう十分ご注意ください。

3. 本製品は、ホンダ N-BOX FF車（JF1）への装着を目的として保安基準に適合する仕様で開発された商品です。適合車種に正しく装着された場合は、改造申請は不要ですので装着したまま車検を受けれます。

※本製品はN-BOX FF車のみ適合可能です。N-BOX 4WD車（JF2）またはN-BOX+全車については適合しておりませんので、取付けの際は充分ご注意ください。

4. ヘッドライトオートレベリングシステムについて

ホンダ N-BOX（JF1）には、車両の姿勢変化に応じて自動的にヘッドライトの光軸を最適化するオートレベリング機構が装備されています。本製品の取付けにより設定車高が下がる為、専用機材のあるホンダディーラーでヘッドライトの初期位置学習を行ってください（本田技研工業(株)発行 N-BOX/N-BOX+サービスマニュアル 60TY0D10 参照）。この作業を行わないとヘッドライトの照射範囲が変わり夜間走行時の視界が十分確保できない場合があります。

5. 本製品の加工や分解、組み付け不良、誤使用による不具合・事故等については、弊社は一切責任を負いませんのでご了承ください。

6. 経年変化等により、サスペンションの機能を十分果たさないと判断した場合は、販売店に相談し、新品に交換する等してください。

〒351-8586 埼玉県朝霞市膝折町2-15-11

株式会社 M-T E C 商品事業部 営業1課

TEL. 048-462-3131 FAX. 048-462-3121 【営業時間 10:00～17:00（土日・祝日除く）】

【仕様表】

※車高は約20mm下がります。 車輛の装備、仕様により若干変わることがあります。

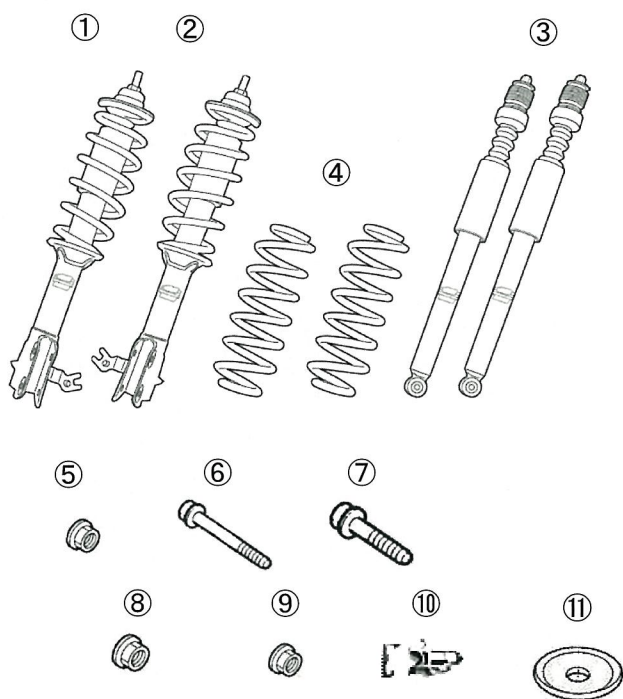
	減衰力 (スタンダード比) 0.3m/s 時; 伸び側/圧縮側	スプリングレート N/mm	適合車種 [型式]
フロント	200%/194%	K=23.0 (K=22.6)	N-BOX FF車 [DBA-JF1]
リヤ	95%/126%	K=22.0 (K=20.6)	

↑ () 内はN BOX Custom 14in装着車STD

【部品表】

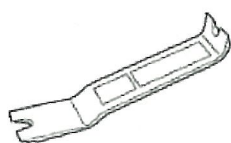
キット品番

50000-XMD-K1S0

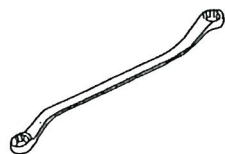


NO.	構成部品 品名	QTY
①	51610-XMD-00S0 DAMPER ASSY ,R FR	1
②	51620-XMD-00S0 DAMPER ASSY ,L FR	1
③	52610-XMD-00S0 DAMPER ASSY,RR	2
④	52441-XMD-0000 SPRING,REAR	2
⑤	NUT,FRANGE 10MM	2
⑥	BOLT,FLANGE 10×73	2
⑦	BOLT,FRANGE 12×57	4
⑧	NUT,SELF LOCK 12MM	4
⑨	NUT,SELF LOCK 8MM	2
⑩	CLIP,WIRE HARNESS	2
⑪	WAHSE,RR DPR MTG	2

【必要工具】



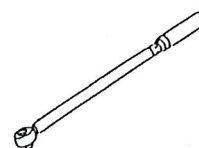
クリップリムーバ



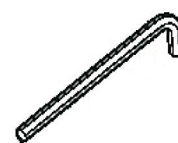
メガネレンチ
12, 14, 17, 19mm



ソケットレンチ
10, 12, 14, 17, 19mm



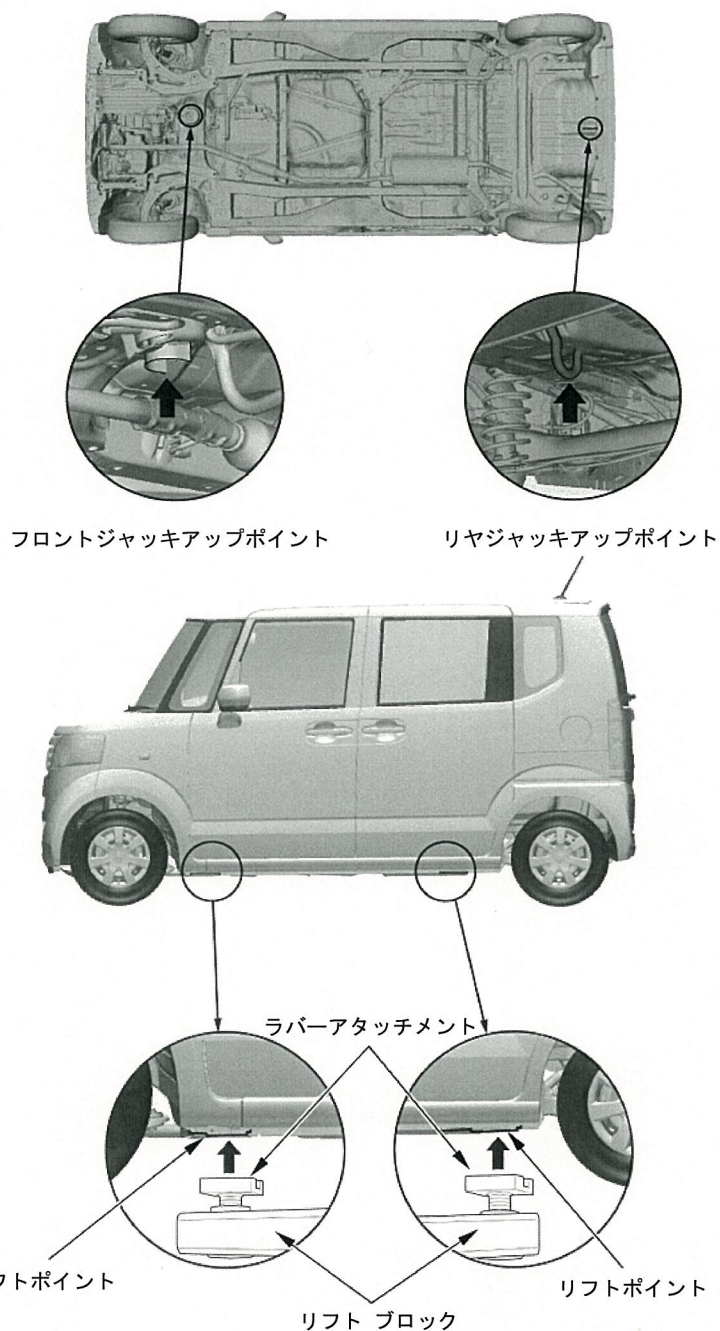
トルクレンチ



六角レンチ
4, 5, 6mm

【取付準備】

- ①各車輪のホイールナットを緩める。
- ②リフトアップまたはジャッキアップし、サイドシル補強部にリフトまたはリジトラックをあてがう。
- ③リフトアップまたはジャッキアップ状態の安全を確認する。



⚠ 注意

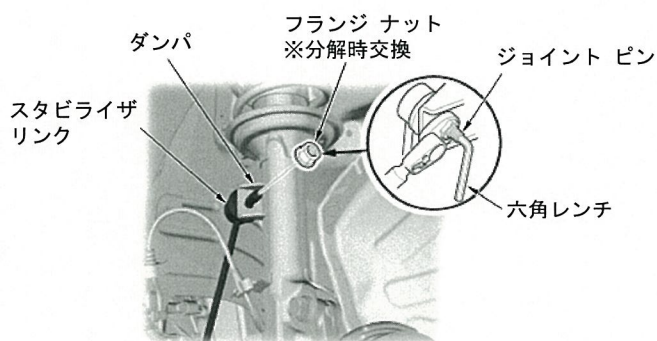
- ・ 指定した位置以外でリフトアップしないこと。
- ・ ボディに傷をつけないように注意すること。
- ・ リフト使用時は、必ずリフトの取扱説明書を参照し、安全に注意して作業を行うこと。
- ・ ジャッキアップ後は、必ずリジトラックを使用すること。
- ・ 短時間の作業でもジャッキのみでの作業は絶対にしないこと。
- ・ ジャッキアップしたままで、車輦の下には入らないこと。
- ・ フロントをジャッキアップする時は、パーキングブレーキを必ずかけること。
- ・ リヤをジャッキアップする時は、ギヤをPポジションにに入れること。

【I. フロント ダンパの車両への組込み】

1. STDフロント ダンパの取外し

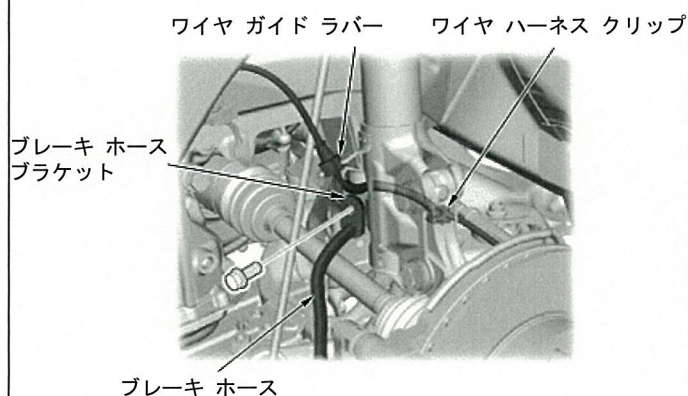
①フロント ホイールを取外す。

②スタビライザ リンクとダンパの接続を外す。
※ジョイント ピンを六角レンチで保持してフランジ ナットを緩める。



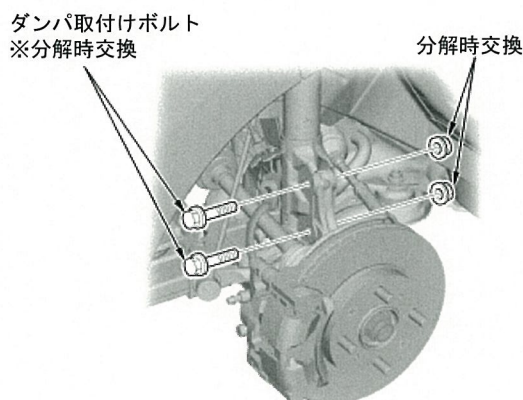
③ブレーキ ホースをブレーキ ホース ブラケットから取外す。

④ホイール センサ コードのワイヤ ガイド ラバーをダンパから取外し、ホイール センサ コードとワイヤ ハーネス クリップの接続を外す。
※ホイール センサ コードの接続は外さない。



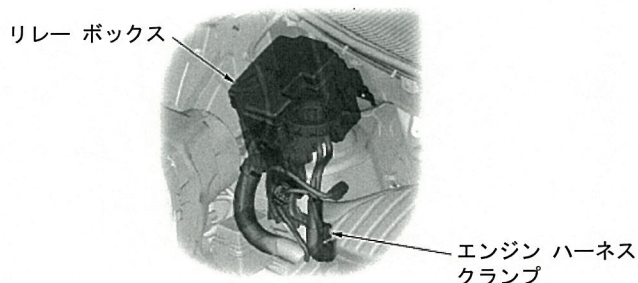
⑤ダンパ取付けボルトを取外す。

※ナックルを車両外側に大きく倒すとドライブ シャフト インボード ジョイントのローラが抜けるので注意すること。

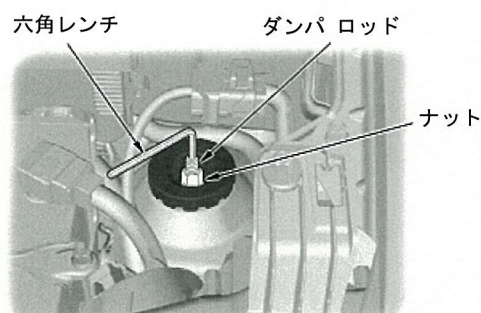


⑥エンジン ハーネス クランプの接続を外す。

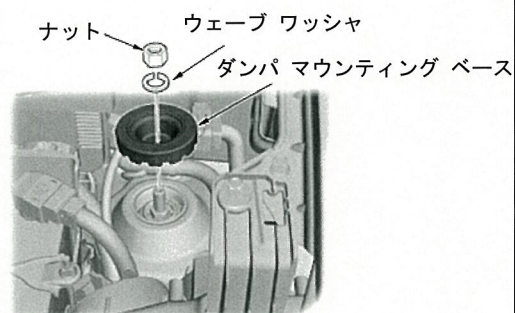
⑦リレー ボックスの取付けを外して手前に引き出す。
※ハーネスに無理な力が掛からない様に注意すること。



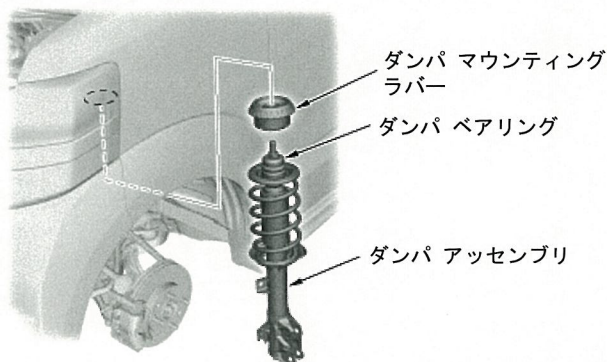
⑧六角レンチでダンパ上部のダンパ ロッドを保持し、ナットを緩める。



⑨ダンパ上部のナットとウェーブ ワッシャを外し、ダンパ マウンティング ベースを取外す。



⑩ダンパ アッセンブリを車体から取外し、ダンパ マウンティング ラバーを外す。
※ダンパ ベアリングのキャップが外れる恐れがある為、取外しの際は注意すること。



2. 無限フロント ダンパの取付け

※ダンパ アッセムブリの左右を確認してから取付けを始めること。

①ダンパ アッセムブリに付属のワイヤ ハーネス クリップを取付ける。

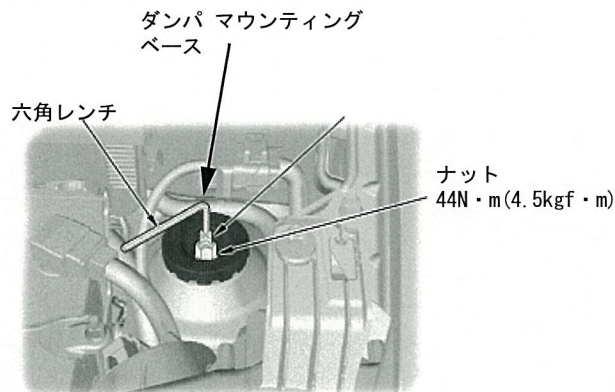
②ダンパ マウンティング ラバーをダンパ アッセムブリに取付け、車体とナックルの間にセットする。

③ロア アームの下にウエスなどを介してジャッキを当て、サスペンションを支える。

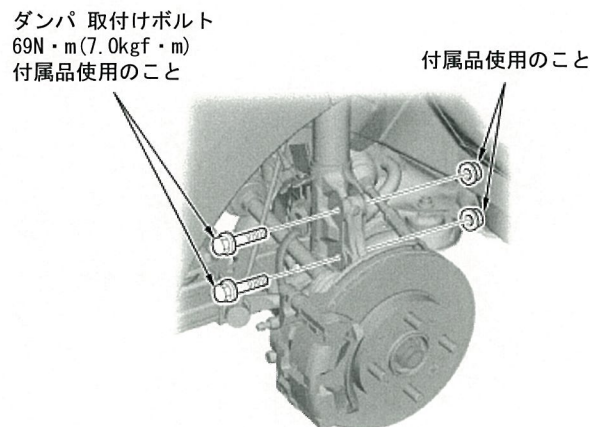
※ロア アームのボール ジョイント先端にジャッキをかけないこと。

④ダンパ マウンティング ベース、ウェーブ ワッシャ、ダンパ上部ナットをセットし、ダンパ上部を仮締めする。

※六角レンチでダンパ上部のダンパ ロッドを保持し、締め付ける。



⑤ダンパ アッセムブリをナックルに取付け、付属のダンパ取付けボルトとおよびナットを用いて仮締めする。

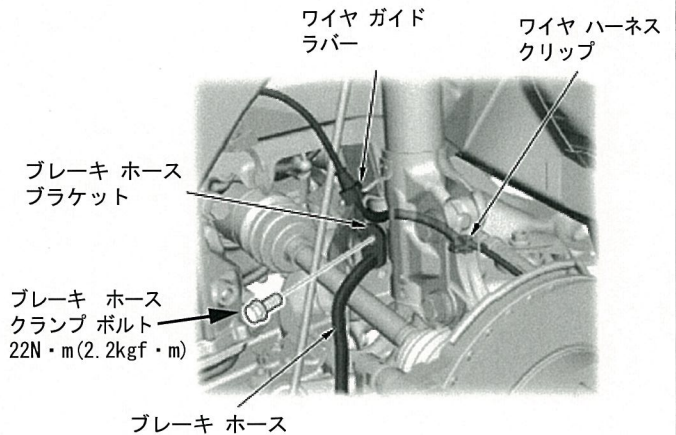


⑥ジャッキを持ち上げ、サスペンションに車重を掛け、仮締めしたボルト・ナットを規定トルクで締め付ける。

⑦リレーボックスを元の位置に取付け、エンジン ハーネス クランプを接続する。

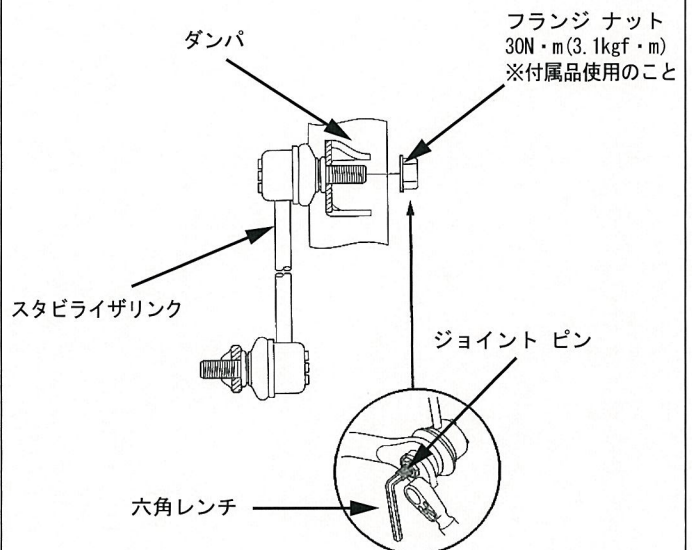
⑧ブレーキ ホースをブレーキ ホース ブラケットに取付ける。

⑨ホイール センサ コードのワイヤ ガイド ラバーをダンパに取付け、ワイヤ ハーネス クリップとホイール センサ コードと接続する。



⑩スタビライザ リンクとダンパを付属のフランジ ナットを用いて規定トルクで締め付ける。

※ジョイント ピンを六角レンチで保持してフランジ ナットを締め付ける。



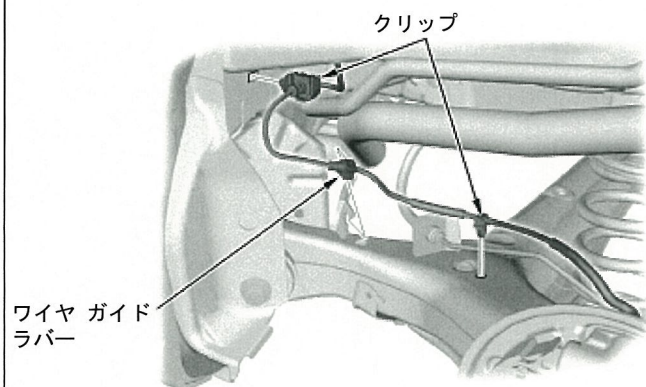
【I. リヤ ダンパの車両への組み込み】

1. STDリヤ ダンパ及びスプリングの取外し

①リヤ ホイールを取外す。

②ディスチャージ ヘッドライト装備車は、サービスマニュアルに従いヘッドライト レベリング センサとリヤ アクスル ビームの接続を外す。

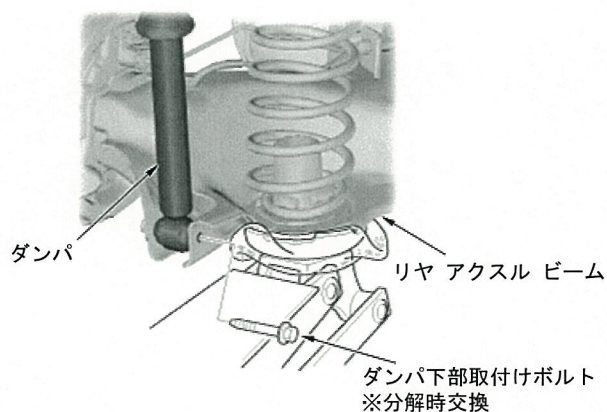
③リヤ ホイール センサ コードのクリップおよびワイヤ ガイド ラバーを取外す。



④リヤ アクスル ビームの下にウエスなどを介してジャッキを当て、サスペンションを支える。

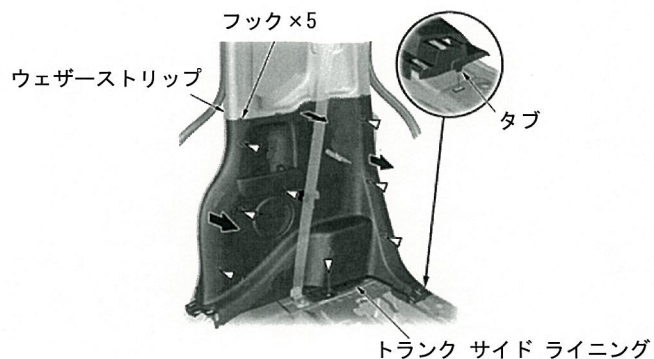
⑤ダンパとリヤ アクスル ビームの接続を外し、ジャッキを下げてスプリングを車体から取外す。
※ホイール センサ コード及びブレーキ ホースの損傷を防ぐため、リヤ アクスル ビームを下げすぎないこと。

※スプリング ロア マウンティング ラバーの突起を傷付けない様にジャッキを当てること。



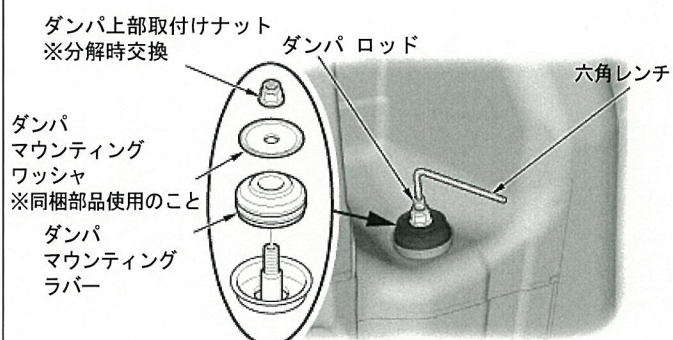
⑥スプリングからアッパ マウンティング ラバーとロア マウンティング ラバーを取外す。

⑦サービスマニュアルの内容に従って室内のトランク サイド ライニングを取外す。

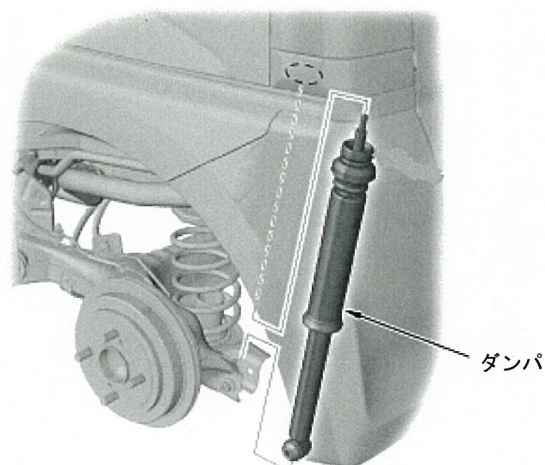


⑧ダンパ上部のセルフ ロック ナット、ダンパ マウンティング ワッシャおよびダンパ マウンティング ラバーを取外す。

※六角レンチでダンパ ロッドを固定してナットを緩める。



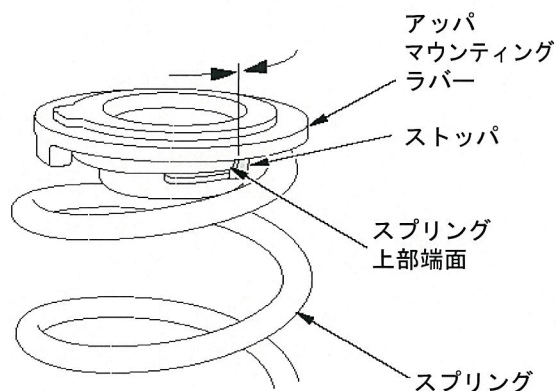
⑨ダンパを取外す。



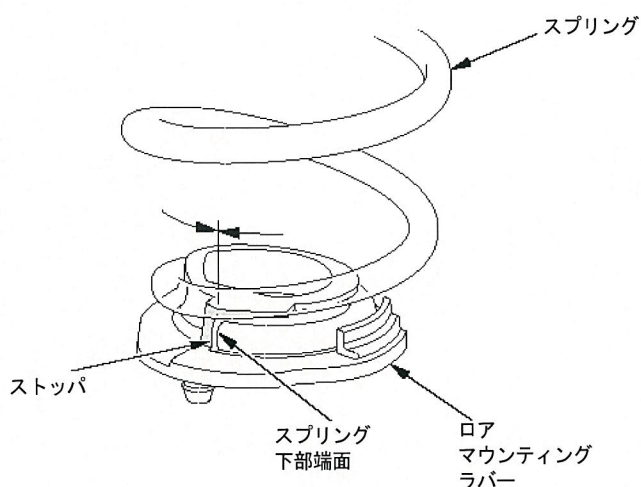
2. 無限リヤ ダンパ及びスプリングの取付け

- ①スプリングにアッパ マウンティング ラバーを取付け、スプリング上部端面をアッパ マウンティング ラバーのストッパに突き当てる。

※スプリングの上下方向の区別する必要は無い。



- ②スプリングにロア マウンティング ラバーを取付け、スプリング下部端面をロア マウンティング ラバーのストッパに突き当てる。

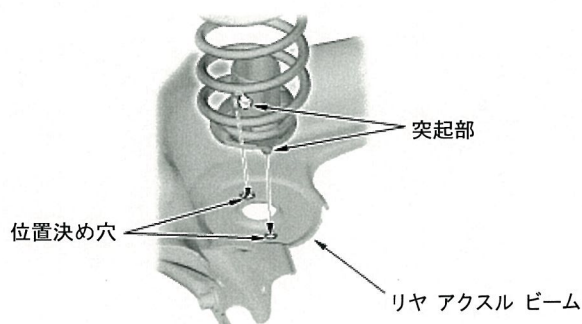


- ③ロア スプリング シートの位置決め穴にロア マウンティング ラバーの突起部を合わせて取付ける。

※突起部がはまり難い場合は50%に薄めた石鹸水等を塗布し、組み付けを行う。

※リヤ アクスル ビームにロア マウンティング ラバーの突起が確実にはめ込まれていることを確認すること。

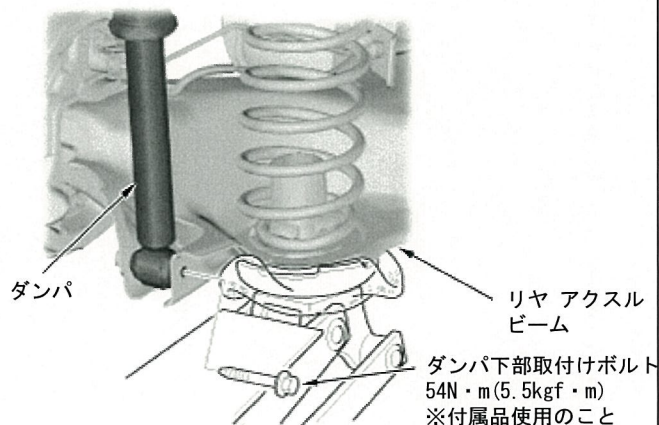
※取付け後、ラバー、ストッパ及び他のゴム部分がスプリングにかみ込まれていないことを確認すること。



- ④ダンパ上部を車体に差込み、ダンパ下部をリヤ アクスル ビームのダンパ取付け位置に置く。

- ⑤リヤ アクスル ビームの下にウエスなどを介してジャッキを当て、サスペンションを支える。

- ⑥ダンパをリヤ アクスル ビームに接続し、付属のダンパ下部取付けボルトを仮締めする。



- ⑦ジャッキでサスペンションを持ち上げて車重をかけ、付属のダンパ下部取付けボルトを用いて規定トルクで締め付ける。

- ⑧ダンパ ロッドにダンパ マウンティング ラバーとダンパ マウンティング ワッシャを取付け、付属のセルフ ロック ナットを用いて規定トルクで締め付ける。

※ワッシャとラバーは取付け方向に注意する。

※六角レンチでダンパ ロッドを固定してセルフ ロック ナットを締め付ける。

セルフ ロック ナット
16N・m(1.6kgf・m)

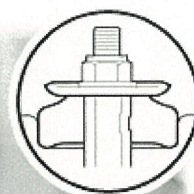
※付属品使用のこと

ダンパ
マウンティング
ワッシャ

※付属品使用のこと

ダンパ
マウンティング
ラバー

ダンパ ロッド



- ⑨リヤ ホイール センサ コードのクリップおよびワイヤ ガイド ラバーを取付ける。

- ⑩室内のトランク サイド ライニングを取付ける。

- ⑪ディスチャージ ヘッドライト装着車はヘッドライト レベリング センサとリヤ アクスル ビームを接続する。

【Ⅲ. 組込み後の注意】

- ①各部を点検し、ホイールを取付ける。
- ②車体を着地させ、ホイール ナットを規定トルクで締め付ける。
 ※ホイール ナット トルク 108N・m (11.0kgf・m)
 ※本製品組み込み後は、STDサスペンション組込み時よりも車高が下がるので、ジャッキをおろす際は十分注意すること。
- ③ホイール アライメントを点検し、必要な場合は調整をする。
- ④サービスマニュアルに従ってVSAセンサの中点書込みを行う。
- ⑤ディスチャージ ヘッドライト装備車はサービスマニュアルに従ってヘッドライトの初期位置学習を行う。

参考 アライメント基準値

	キャンバー	キャスター	トータルトー(mm)
前輪	0° 00' ±1°	4° 05' ±1°	イン 0 ±3
後輪	-1° 30' ±1°		イン 0 ±3

⚠使用上の注意

- ・取り付け直後は極端な悪路での走行や急激な運転操作をさせて慣らし運転をし、異音 やガタつきがないことを確認してください。(100～300 kmを目安に一般道で慣らし走行することで各部を馴染ませ、より安定した性能を維持することができます。)
- ・定期的にボルト、ナット類のゆるみ、ガタ等を点検し、取付け状態を確認して下さい。
- ・本製品は純正品に比べスポーツ走行を意識したセッティングの為下記のような音が出る場合がありますが異常ではありません。
 ゴムがこすれるような「ギュッ、ギュッ」音・・・無限スポーツサスペンションにはローダウン設計のヤスプリングの線間密着音を防止する為のラバーチューブがスプリングに巻いてある場合があります。走行時このゴム同士がこすれる事で音が出る場合がありますが仕様上のものであり、異常ではありません。
 ダンパの作動音「シュッ」または「コトッ」音・・・本製品は純正品に比べ減衰力を高く設定している為ダンパの作動音が聞こえる場合がありますが異常ではありません。
- ・経年変化等によりサスペンションキットの機能を十分果たさないと判断した場合は、販売店に相談し、新品に交換する等して下さい。
 ※本製品は非分解式の為オーバーホールを行う事はできません。

- ・本製品は補修用として、ダンパASSY単位での購入が可能です。お買い求めの際はお近くのホンダディーラーもしくは無限製品取扱店にご相談下さい。
- ・商品の管理には万全を期しておりますが、万が一問題が発生した場合は下記にご連絡下さい。

〒351-8586 埼玉県朝霞市膝折町2-15-11
 株式会社 M-T E C 商品事業部 営業1課
 TEL. 048-462-3131 FAX. 048-462-3121 【営業時間 10:00～17:00(土日・祝日除く)】